

ぼく君、おはよう

今日も朝からフジオ体操に参加してえらいね

毎日頑張ってるぼく君を見ると、お姉さんも頑張らなきゃーって気持ちになるの

お姉さん、本当は朝弱いんだけどね？

毎日ぼく君のこと思い出して、「よし行くぞ」って気合入れてるんだ

だってぼく君、いつも眠くてふらふらしながら公園に来てるでしょ？

ぼく君がそんなに頑張ってるのに、私だけなまけるわけにはいかないからね

ちゃんと早く寝て、早起きするようにしてるんだ

そのおかげで最近すっごく身体の調子がいいの

これも全部、ぼく君のおかげかな？

……ふふ、ぼく君恥ずかしがってる

リンゴみたいで可愛いね？

あはは、ごめんごめん

ぼく君、反応が可愛いからついからかっちゃうの

そうだよね、ぼく君も立派な男の子だもんね

可愛いなんて言われたら嫌だよね

うんうん、今度から気をつけます

あ、そうだ

これ、うちの庭でとれた果物

よかったら持って行って

ぼく君一人で食べずに、ちゃんとお母さんにも分けるんだよ？

ふふ、冗談冗談

ぼく君はそんなに食いしん坊さんじゃないもんね

ぼく君が優しくてかっこいいってこと、ちゃんと知ってるから安心してね

お姉さん、ぼく君のことちゃんと分かってるから

表情に出やすくて、分かりやすいところも……あれ、ぼく君、あの子ぼく君に

手を振ってるよ？友達？

……え、違う？あんなガキっぽい奴友達じゃないって……うーん……ぼく君も
あんまり変わらないくらいに見えるけどなあ

ほら、せっかくだし話してきたら？

お姉さん、まだここにいるからよ

うんうん、ホントだよ

お姉さんはぼく君に嘘つかないんだから

もし信じられないなら、指切りしとくん？

……ふふ、子供っぽいからやらない？

そっか、じゃあほら、行ってらっしゃい

また後でね、ぼく君

ぼく君、こんにちは

今日はどこに行ってたの？

……って、ずいぶんと泥だらけね。いったいどうしたの？

ああ、友達と野球をしに行ってたのね

どおりで空き地の方から賑やかな声がすると思ったわ

でも、バットやグローブは？

どこかに置いてきたの？

……秘密基地に置いてきた？

わあ！この村に秘密基地があるの！？

うわー、いいなあ、秘密基地！

私、都会っ子だったからそういうの無かったの

周りもビルばかりだったから森とか全然なくて……秘密基地、すっごく憧れ

てたなあ

あ、じゃあ、普段はそこに野球の道具を置いてるんだ

へえー……え、ハンモックを持ってきてそこで寝たりもしてるの？

うわー、そういうのすっごく憧れる！

森の中で木漏れ日を浴びながらお昼寝……とっても気持ちいいんだろうなあ

ねえねえぼく君、もしよかったらさ

ぼく君の友達がない時、私もこっそりそこに……あ

ちよつと移動しようか、ぼく君

いいからいいから、ね

ほら、こつち

……うん、ここなら大丈夫かな

……と、ごめんねぼく君。急に連れ出しちゃったりして

びつくりしたよね

でも、これにはちよつと事情があつて……

えーとね、ぼく君、さっき遠くの方に金髪のお兄さんがいたの見たよね？

あのお兄さん、ここ最近この村に越してきたらしいんだけど……ちよつと、や

んちな人みたいなの

なんでも村長さんの息子さんみたいだね？

都会の方で色々あつて、結局この村に戻って来たんだって

でも、この村の空気に合わせる気は全然ないみたいで……色々、厄介ごとを引き起こしてるらしいの

文句を言おうにも、あのお金持ちの村長さんの息子でしょ？

皆怖がって逆らおうとしないの

私だって怖いわ

それにあのお兄さん、身体もおっきいし力も強そうでしょ？

怒らせたら何をするか分からないし……皆の力になりたいけど、私にもどうにもできない状況なの

だからせめて……ぼく君、あのお兄さんにはあんまり近寄らないこと

流石にぼく君に何かするとは思えないけど、用心するに越したことはないわ

もちろん私も気をつける。だからぼく君も、ね？

……うん、いい子

なにかあったら、お母さんや私に相談するんだよ

みんな、ぼく君の味方なんだから

……よし、難しい話終わり！

ごめんね？ぼく君

疲れてるのに引き止めちゃって

お姉さん、ちょっとおせっかいだったよね

私の話を聞いてくれたお礼として、駄菓子買ってあげるから許して？

もちろんぼく君のお母さんには内緒で……え、なあに？

お姉さんと話すのは楽しいから、そういうことはしなくていい？

……ぼく君……なんていい子なの……

お姉さん、普通に泣いちゃいそうだよ

私が子供の頃はいじわるしてくる男子ばかりだったから、ぼく君みたいな優しい子を見るとつい感動しちゃって

ぼく君を見ると、弟とか欲しかったなーって思っちゃうよ

でもぼく君みたいな弟がいたら、間違いなく溺愛しちゃうそうだから今くらいがいいのかもね

じゃあ、ぼく君

私は用事をすませてくるね

あとで時間があったら、宿題を手伝いに行っておあげる

どうせお母さんに黙って遊びに来たんだろうし

……ふふ、図星みたいだね

お昼ご飯食べて休憩したら、キッチンと宿題するように

ぼく君がサボってないか、私が後でチェックに行くからね

それじゃあまた後でね、ぼく・君……ふふ

ぼく君、ここはね？この式を使うんだよ

うん、そうそう

その数字をこの式にあてはめて計算すれば……そう！正解！

ぼく君すごい！飲み込みが早いね！

この調子でいけば、今日の分のページはすぐ終わっちゃうそうだね

夏休みの宿題はペース配分が大事だから、こつやって毎日やっていけばちゃんと終わるんだよ

お姉さんはそれができてなくて苦労したけど……ぼく君にはお姉さんみたいに
なってほしくないからね

早く宿題終わらせて、その分たくさん遊んじゃおうね

お姉さんもぼく君とたくさん遊びたいな

ぼく君も？……ふふ、よかった

ぼく君のお母さんがスイカ用意してくれてるみたいだし、今日の分の宿題終わ

ったら一緒に食べよう

それまでもう一息だね

お姉さんも最後まで付き合っよ

って……私の方がぼく君に付き合ってもらってるんだけどね

……ん？どついうことかって？

うーん、ぼく君にはあんまりこういう話はしない方がいいんだろっけど……自分だけ仲間外れっていうのは嫌だよな

まあ、大人の人達の間では噂になってるんだけどね？

ほら、前に話したお兄さんいたでしょ？

村長さんの息子の、金髪のお兄さん

村で色々問題を起こしてるって話したの、覚えてる？

……うん、そう。そのお兄さん

そのお兄さんがね、最近ちょっと……村の若い女の人に、いじわるしてるみたいなの

ほら、ぼく君のクラスでもあるでしょ？

男の子がスカートめくりしたり、後ろからびっくりさせてきたり……そんな感じのこと

そういうことを、そのお兄さんがしてるみたいなの

……ほんととほんと、きわどいことしてるみたいだけど

あ、ご、ごめんね。なんでもないの

それで……そのお兄さんがね、村の女の人達を困らせてるみたいなの

だから若い女の人あんまり一人で出歩かないようにしてて……私も、ぼく君の家にちよつと避難させてもらってるの

日中のちよつとした時間とか、帰りが遅くなった時とかに立ち寄らせてもらってるんだ

うん……そう。私が最近ぼく君の家に来るのはそういう理由があるんだ
もちろんぼく君に会いたいわって気持ちもあるけどね

ぼく君に付き合つとか言ってたけど、本当は私の方が付き合ってもらってるんだ

ぼく君にも、ぼく君のお母さんにもお世話になりっぱなし
本当に……いつもありがとだね、ぼく君
私でよければなんでもするから言ってるね

まあできる限りのことにはなるけど……え？
宿題頑張ったら、おっぱい触らせてほしい？
ちよつとだけだからって……う、うーん
それはちよつと難しいかな

ぼく君の望みは叶えてあげたいけど、そんなことしたらぼく君のお母さんに怒られちゃうから

か、代わりってわけじゃないけど、ちよつとだけパンツを見せてあげるとかなら出来る、よ？

もちろん皆には内緒で、だけど

ど、どうかな

それで許してもらえる？

……そ、そっか

大丈夫そうなら安心したよ……って、小学生相手に何言ってるんだろ、私

じゃあ宿題が終わったら、み、見せてあげるってことで……

それまで宿題がんばろーね、ぼく君

あ、ぼく君

おつかれさまー

今日はお母さんの付き添い？えらいね

大人の人達の話、長くて退屈だったでしょ

でもね？

こうやって月に1回公民館に集まってお話することで、村の大切なことを決めてるんだよ？

その後はもうお酒の席に変わって皆酔っぱらっちゃっけど……

でも、これも全部ぼく君や私達が住むこの村を良くするためにやってることなんだよ

今は皆酔っぱらいのおじさん達にしか見えないと思うけど、ホントはとっても頼りになる人達なんだから

ほんと……なんだけどなあ

ぼく君のお母さんも酔っぱらっちゃってるし、もしかして私以外皆飲んでる？

これどうやって收拾つけるんだろ……って、あれ？

いま扉が開く音したよね？

誰か来たのかな

もしかして誰かのお迎えに来たとか

ぼく君、お姉さんちょっと見てくるから、皆のことお願いね

皆にタオルでもかけてあげて

じゃあ、よろしくね

はい、どちら様でしょうかー

もしかしてどなたかのお迎えに……え？

あ、あなた、は……どうして、ここに……？

ち、町内会はまだ終わってます、けど

皆さん、いまはお酒を飲まれていて……は、はい？

それはもう知ってる、ですか？

では、一体どういったご用で……へ？

ちよ、ちよっと！？

いきなり何をするんですか！？

会ったばかりの人の胸に触れるなんて、そんなこと……！

な、何を笑っているんですか

こんな初心な反応をする女は久しぶりだって……な、何を言って……

いい加減にしないと警察呼びますよ

いくら村長さんの息子だからって、していいことと悪いことがあります

それに、最近あなたの言動が村で噂になっていきますよ

村長さんの権力を盾にして、村の若い女性に手を出しているって

泣き寝入りするしかなくて、皆本当に困っているって

その……私が言うのも変な話かもしれませんが、そういったことはやめてくださいませんか

この村の人達は皆本当に温かくて、よそ者の私にも親身になって接してくれるような優しい人達なんです

それに、その……あなたが村の女性にいやらしいことをしている様子を村の子供達が見たら、間違いなく悪影響がでます

子供達は、思ったよりもちゃんと大人のことを見ているんです

だから、これ以上村の皆を傷つけない……でっ!?

な、なにを……!

ちから、つよ……!

ちよ、ちよっと……!

こんなことして……本当に逮捕されても知りませんよ……!

それに、今頃誰かが戻ってこない私を探して……え？

だ、誰も探しに来ない？

村長づてに、あらかじめ私が途中で抜けるよう伝えてある……ですか？

な、なんですかそれ

そんなこと、私一言も言ってます

それ以上私に近づくなら、大声あげますよ

酔っぱらっているといっても、異変に気付けば皆さんすぐに来て……は、は

あ？

酒に睡眠薬を仕込んだ……？朝まで起きることはないって……

あ、あなた、自分が何を言っているか分かっているんですか？

それこそ、犯罪のようなことを……んっ！？

ちよつと……やめ……んんっ！？

んっふ……やだ……ほんとにやめ……んむっうう！？

んんー……うんん……気持ち悪い……！ほんとに嫌ですって……んっふうう！

んん、むう……うんんー……こんな強引なの、キスじゃない……！

離して……！

離してください……んむう……んっふう……んぐう……ぷあっ！

はっ、はっ……し、信じられない……！

出会ったばかりの人に、強引にするなんて……！

あなたは、最低……最低の人、です……！

どうせ、他の女の人にもこうやって強引に迫ったんでしょう……！

この村にこんな人がいるなんて、ありえませ……！

え……その写真……は？

ここに、写ってるのって……いや、まさか……え？

ぼく君の、お母さん……？

なんで、あなたがこんな写真を……

私を抱かせるって言ったら反抗してきたから、逆らわないようベッドで躡けて
やったって……なに、言ってるんです

初めは強引にやってたけど、途中からあっちの方から股開くようになったって

……まって

ほんとに、まってください

そんなこと、あるわけ……ない……

だってぼく君のお母さんは、強くて、気丈で、優しくて……こんな表情する人

じゃ……ありません

あなたが何か、ぼく君のお母さんに変なことをしたんでしょう？

でないと、あの優しい人がこんな表情するわけがない

それに、こんな……こんな写真、絶対にぼく君には見せられない……！

あの、この写真消してください……！

ぼく君のお母さんにも、もう近づかないで

あなたがやったこと、全部警察に報告して……は、はい？

この村の警察は買収済みだから通報しても無駄……？

な、何を言っているんです

そんなことできるわけが……いや、でも……あなたが好き放題やってるのに、

警察が動いてる様子はないし……

見て見ぬふりをしてるような感じも……もしかして、本当に……？

で、でも、そんなの許されるわけ……あつ！？

ほんとに……もう、やめて……私に、村の皆に、変なことしないで……！

こんなのぼく君に見られたら、私……んむうつ！？

んっふ、んふっう、んむう、ふっうっう、んぶっ、んぶっうう……！

や、だ……口、離し……んぶっうっうっ！

んぼっ、んほおお……んぱあ……あええ……！

いき、できない……ちから、はいらない……！

お股、膝でべりべりするのやめてください……足にちから、入らな……んむう
ううっ！？

んぶっ！んじゅるるっ！んっふうっ！？じゅぞっ！じゅるるるっ！

んじゅううゝゝゝ……んぶああああ……んぶっ、んじゅああゝゝゝ

口の中、とけ、るうう……よだれ、垂れ流しになっちゃってます……

おねがい、もうこれ以上は……あんっ！？

ちよ、ちよっと待ってっ……！お股べりべりしちゃだめだっ……！

やめ、やめてえ……！

なにか、なにかくる……！

だからとめっ……とめてくださいっ……！

声、でちやいますからあ……！

ふーっ、ふーっ……んえ、でちやう……でちやいま……んぶふうっ……

……！

んむううーっ！んじゅっ！んむっ！んぶっ、んむああゝゝゝ！？

んじゅっ、んじゅっ、んじゅあああゝゝゝ……！

んむうー——っ、ふっうっ、じゅっ、じゅぞっ、じゅぱあっ！

えああゝゝゝ……！ぷああ……！

は——っ、は——っ、は——っ……

あたま、ぼーっとして……よだれがずっと垂れてきて……！

腰も、ずつとがくがくしてます……！

なに、今の……怖い、こわいです……お股だけじゃなくて、口の中も気持ちよくされてるみたいで……こんなの、こんなのいやあ……

誰か……誰か助けて……ぼく、君……んつぶじゅっ！？

んぶうーっ！んつぶ、んんじゅっ！んじゅんぬううっ！？

んぶうーっ、っ、っ、っ、んぶううーっ、んぶああゝゝゝ………！

んつぶうう………！

おーい、ぼくーん

こっちだよー

今日もほんとに暑いねー

でもぼく君達は毎日、この暑さの中で走り回ってるんだもんね

ほんと尊敬しちゃうなあ

私が子供の時は、夏はほとんど図書館とか友達の家引きこもってたよ

まさか大人になってから森の中で虫取りすることになるなんて、考えてもみなかったなー

蚊に刺されないよう、ちゃんと長袖の服着てきたよ

それに網とカゴ、虫除けのスプレーも準備してきたから

ちなみに私虫苦手だから、万が一のことがあったらぼく君が私を守ってね

じゃあなんで来たのって……うーん、凄く真つ当な質問だね

まあ、ぼく君の言う通りではあるんだけど……一つ言つとすれば、ぼく君のことを知リたかつたから、かな

ぼく君の好きなこと、私も体験してみたいって思つたの

たぶん……というか間違はなくぼく君の足を引っ張っちゃうだろうけど、虫取り名人のぼく君なら私をリードしてくれるよね

ぼく君のお母さんから聞いたよ？

ぼく君は村で一番虫取りが上手で、教え方も上手だって

初心者のお私にも、きっと優しく教えてくれるだろうーなー

……ふふ、ほんと？

手取り足取り教えてくれるの？

じゃあ今日は、ぼく君が私の先輩だ

年齢は私の方が上だけど、虫取りに関してはぼく君の方が年上だもんね

……うん、そうだよ

私が後輩で、ぼく君が先輩

なんだか嬉しそうだね？

よし、じゃあぼく君の気合が入ったところで、早速出発しようか

森は足場が不安定なところもあるから、ぼく君が私の手を引っ張ってね

……うん、そう。しっかり掴んでて

じゃあ、準備もできたことだし……森林探検に、レッツゴー！

……なんちゃってね

……こんなところに呼び出して、一体何の用ですか

まだ日も落ち切っていない、こんな時間に

あんな写真を私に送りつけてきて……何が目的なんです

勝手に私のアドレスまで控えてるし……

本当、ありえません

どうしてこつちも卑怯な真似ができるのですか？

あなたがこの村に悪影響を与えていること、気づいていないわけではありません
んよね

最近の村の女性だけではなく、子供達も村の異変に気づき始めています

あなたと、その……いやらしいことをする女性を見たという話も、子供達から
ちらほら聞きます

動物がいるのかと思ったら、女の人の声だったって……

そんなの、そんなの……子供達に、聞かせないでください

あの子たちは優しく、純粋なんです

もし自分の知ってる人があなたに泣かされていると知ったら、どう思うか……

子供達は深く傷つくに決まっています

それに女の人達だって、あなたに望まないことをされて深く傷ついて……！

は、はい？

ここ最近、自分からしてくれって言う奴の方が多い……？

そ、そんなわけではないでしょう

あなたみたいな人と、誰がしたいって言うんですか

私だって、もう2度とあんな真似は……！

と、というか！私をここに呼び出した理由は何なんですか！

ここは子供達の秘密基地ですよ、私達が入っていい場所ではありません

子供達の夢や思い出がつまった大切な場所……大人達が踏み荒らしていい場所

ではないんです

話はちゃんと聞きますから、場所を移しましょう

今日は夏祭りなので子供達がここに来ることはないでしょうけど、やはり気になるので……

……って、どうして動かないんですか？

早く移動を……は、はあ？

じゃあ自分達が子供になればここにいていいだろうって……すみません、言うて意味がさっぱり分からないのですが

私達は大人ですよ？子供になることは出来ないんです

ワケの分からないことを言わないでくださ……え、それ、なんです

た、体操着？

それは分かりますけど、どうしてあなたがそんな物を持っているんです

こ、これを着れば子供に戻れる？

今日はこれを着て童心に帰り、この秘密基地で遊ぶ、ですか

その為にここに呼んだって……すみません、本当に言ってる意味が分からないです

それを着たところで子供には戻れませんし、第一そんな服を着て何をするって言うんです

サイズも絶対合ってませんし、ただ恥ずかしいだけ……きやつ！？

急に腕引つ張らないで……！

わ、分かりました！着ます、ちゃんと着ますから……だから、ぼく君のお母さんの写真をばら撒くのはやめてください

ぼく君達を傷つけるのは、本当にやめて……

あ、あそこの木陰で着替えてきますから、ちょっと待ってください……

……き、着替えてきました

予想通りぴちぴち、というかお腹見えちゃってますけど……なんでこのサイズ

なんですか

ああもう、こんなとこ誰かに見られたら……え、な、なんです

子供なんだから子供っぽく話せて……ちょ、ちょっと頭が追いつかないのですが

この格好だけでも恥ずかしいのに、子供っぽく話せて……って、ま、待ってください！

言われた通りにします！しますから……だから、その写真は……

はい、その……頑張ってみます、から

え、えーと、あの、私は……じゃなくて、わ、私、ゆのっていうんだー

す、少し前にこの村に越してきて、皆と仲良く暮らしてるの

ぼく君っていう男の子と仲が良くてー、ぼく君のお母さんとも仲が良いんだー

趣味はお料理とお洋服作りでー、お嫁さんになるのが夢なの

優しくて真面目な人のお嫁さんになりたいって思ってるんだ

不真面目で強引な人は嫌いー

例えば……お、お兄さんみたいな人とか

知ってる？女の人にひどいことしちゃダメなんだよ

そんなことしてると、きっと神様にお仕置きされちゃ……ひゃんっ！？

ちよっとーお尻撫でるのやめてくださ……や、やめてよー

どうしてそんなイタズラするのー？

そ、そんなことしているとホントにお仕置きされちゃうよ

分かったらやめ……ん、んんっ

ね、ねえってば、お尻触るのやめてよ

女の子にそういうことしたらダメなんだってば

んっ、んうっっ、んん……！

ちよ、ちよっとー？どうして力を強くするの？

私のお尻はお餅じゃないんだよ

そんなに揉んだって……んうっ……な、何もないんだからさ

身体こすりつけてくるの、や、やめてよー

私の身体、汗かいてて汚いからさ、あんまり触らない方が……ひゃうんっ！？

や、やだ……わ、脇なめないでえ……き、汚いよ？

そんなとこの汗、舐めとらなくていいって……ん、ふっ！んう……！

んっ、うんん……んっふうう……！く、くすぐったいってばー

あっ、はぁ……んっ、んうう……ね、ねえ、しつこいよ？

わ、私達は子供なんだからさ、こんなことしちゃダメなんだよ

もつと子供っぽいことしようよー

た、例えば、えつと……おままごと、とか？

それだったらしてもいいけど……え？夫婦ごっこ？

私がお母さん役で、あなたがお父さん役？

そ、そんなのダメに決まって……あうんっ！？

ちよ、胸は……じゃなくて、お、おっぱいに触るのやめてよー

ぼ、母乳なんて出ないんだからさ、揉んでも何も無いよ

ちよつと……おっぱいこねくり回すの、やだ……！

あんっ、んっふ、うっん……ふうう、うんん……！

お、おとーさん、だめ、だめだよお……！

お母さんのおっぱい、いじめないで……！

おっぱい、潰れちゃうよお……！

あっ、あんっ！あっ、ふうう……あ、はあっ……！んんんっ……！

お、お母さんのおっぱいは、お父さんのおもちやじゃないんだよ……！

そ、そんなにこねたら、おかしくなっちゃうよ

し、下着もずれてきて、乳首が……はあんっ！？

ち、乳首こねちゃ、いやあ……！服でこすれて、へ、変な感じだよお……！

あつ、あはあつ！んーっ……ふううーっ……勝手に、こ、声が……

くふううつ、んううう、あんっ、うつ、んああ……！

ね、ねえ、お父さん？そろそろ、おっぱいから手を離して……！

お、おっぱい変な感じだよお

なんかムズムズして、もどかしいのお……！

ね、ねえ、いいでしょ？早く手を離してよ……

お母さんからのお願い……いつ！？

あつ、はああ……！乳首、つねるのやめて……！

乳首こすれて、なんか変なの来ちゃうよお……！

お母さんのおっぱい、これ以上いじめちゃダメだよ……！

ね、ねえってば、どうして聞いてくれないの？

こ、これ以上はほんとに、もうだめ……んっ！？んんっ！？

んんん！んふうううっ！？あつ！あつ、はうつうつ！？

ち、乳首引つ張るのはだめ、だめなんだよお……！！？

お、おっぱいが変になっちゃうんだってえ……！！

ほ、ほんとにもうやめて、お母さんのこと、もういじめちゃだめだよ……！！

だから、もう……え？

お、おっぱい以外ならいいのかって、何言って……ひゃっ!?

な、なにするんです!?

あ、危ないじゃないですか!いきなり私の身体を倒すなんて……!

いったい何を……ちよ、ちよっと……?

どうして、私の足を抑えてるんですか?

一体なにをするつもりなの……んっふ!?

ちよ、待って……待ってください……んぐううっ!?

ちよっと、まつ……あぐううっ!んっ!あうんんっ!?あっ!やああっ!

こっ、これ、電気あんまってやつですか!?

ね、ねえ!ちよっと!あそこぐりぐりするのやめてえ……!

うんんっ!?やだっ、やだああっ!

こ、これは子供達がする遊びで、大人がすることじゃ……ああああっ!

あ、あそこが潰れ……!潰れちゃいますうう!

あうんんぐうっ!?んっ!うあああっ!んうううっ!

あっ!あっ!あああっ!も、もっやめ……!ひああああっ!

んぐっ!ふうううっ!うっ、んふうううっ!

あっ!おああっ!んっ、んぐうううっ!

おおっ！あっ！んぐうっ！んああっ！ぐううっ……！

ああああ〜！なにか、なにか来ちゃいます……！

あああああっ！身体がゾクゾクしてえ……！やだっ、やだ、や、だあ……！

んっ！あううう……んあああああ〜ううっ！？

あっ！？ああっ！？うっ！んふっ！んううううっ！

な、なにこれえ……！身体、熱くなって……頭がぼーっとして……！

はあっ、はあっ……！ぱ、パンツもずり落ちてるし……！

こ、これ、何なんですかあ……！

い、いく？い、今のが、ですか？

そ、そんなの知らな……あう、う、っ！？

あ、あなた、今度は何をして……！

そ、それは子供達がこの秘密基地に持ってきてる野菜ですよ！

皆で食べるんだって、ぼく君が嬉しそうにしてて……ひぐうっ！？

そ、そんな風にアソコに入れるものじゃありません！

食べ物をおもちやみたいに扱ってはだめで……うあああっ！？

だ、出し入れしちゃだめえっ！ぐううっ！んっ、うああっ、んぐあああっ！

あああああっ！ちよっとおおっ！とめて！とめてええっ！

ああっ！おぐうっ！やああっ！んうっ！あっ、ああっ、んぐああ！

うっ！んふうっ！ふああっ！あゝうううゝゝゝっ！？

あぐうっ！おああっ！んっ！ひぐうっ！？

私のあそこ、おもちゃみたいに扱わないでええっ！

あゝっ！も、もういやあ！なにか出るっ！なにか出ちやいますっ！

ああゝゝゝっ！も、もうやめてっ！

やめてやめてやめ……うゝああああゝゝゝっ！？

あゝっ！あゝっ！ひぐうっ！うっ！んあああ……！

ふーっ、ふうー……！あ、はあ……！

お、お潮出ちゃったあ……！皆の大切な場所、汚しちゃったあ……！

はああ……！はっ、ああ……！

こんな、こんなの……ひどい、ひどいです……！

皆の大切な場所で、私のこといじめて……なにが、なにが楽しいんですかあ…

…！

こんなの……ありえない……！

あなたなんか……本当に、本当に大嫌い……！

私、あなたのこと絶対に許しませんから……！

絶対に……許さないんだからあ……！

あ、ぼく君だー

ほら、こっちこっちー

席とつてあるから、ゆっくりおいで

ふふ、そんなに慌てなくても花火は逃げないよ

それに始まるまで、まだ少し時間あるから大丈夫

走って転んじやったら、手に持ってるその焼きそば落としちゃうよ？

うん、そうそう。ゆっくり……って、ぼく君、その浴衣……

わあ！ぼく君、すごく似合ってるよ！

普段の元気な感じじゃなくて、大人っぽいっていうか、クールな感じ！

うわー、すごいね！これ、お母さんにしてもらったの？

あ、帯だけしてもらったの？じゃあ他のところは全部ぼく君がしたんだ！

すごいなあ……いつものぼく君とはまるで別人みたい

私、思わずドキツとしちゃった……って、ぼく君、どうして何も言わないの？

顔も赤いし、ボーっとしてるし……もしかして風邪？

……あ、違っの？ならどうして……え？

私の浴衣姿に見とれてた？

綺麗過ぎて何も言えなかったって……な、なにー？ぼく君、私をからかっている

のー？

子供が大人をからかつちゃダメだよ

そういうことは好きな子に言うんだよ

私みたいな人じゃなくて、ぼく君のクラスの子とかさ

ぼく君にはそういう子いないの？好きな子とか

……クラスにはいない？あ、もしかして上級生の子とか

それとも年下の子だったり……え？両方違うの？

じゃあ……そうだなー……もしかして私とか！

あはは、そんなわけないかー……あ、あれ？ぼく君、どうして黙っちゃうの？

私に変な冗談言ったみたいになっちゃうんだけど……

え、え？ほんとにどうしちゃったの？

お顔真っ赤つかだよ？やっぱり風邪なんじゃ……ん？これなあに？

おもちゃのリング？キラキラしてて綺麗だけど……これを私にくれるの？

うん……ありがとう

えーと、ごめんね、ぼく君

私二ブいからぼく君の言いたいことがよく分からないんだけど……

これは一体どういう……ん？テレビで大人がやってた？

プロポーズはこうやってやるんだって、テレビで勉強したって……ぷ、プロポーズ？

な、なにそれ、大人の真似してるの？

ぼく君、色んなことに興味あるのはいいことだけど、大人をからかつちゃダメだよ

ぼく君にはもっとお似合いの子がいるんだから……ひゃっ！？

ど、どうしたのぼく君

急に私の手を握ったりして……ほ、ほら、もうすぐ花火始まっちゃうよ

私のことからかうのはやめて、一緒に花火を……へ？

ほ、本気？本気で私にプロポーズしてるの？

今はまだ小さいけど、大きくなったら付き合ってほしいって……ぼ、ぼく君
すっごく真剣そうな顔……っていうことは、ぼく君は本気で私のこと……

そっか……そう、なんだね

ぼく君はこんな私のことを、好きでいてくれたんだ

嬉しい……嬉しいなあ……

ぼく君みたいな優しい人に好きになってももらえるなんて、私はほんとに幸せ者だね

そっか……大きくなったら付き合う、か

うん……うん。分かったよ、ぼく君

約束する

ぼく君が大きくなっても、まだ私のことを好きでいてくれたなら……その時は、

ぼく君と付き合う

ちなみにその時はお姉さん30歳越えてると思うけど、大丈夫？

全然大丈夫って……ふふっ、ぼく君、私が言ってることほんとに分かっている？

ちゃんと分かっているならいいんだけど

……ん？嘘じゃないよ？

ほんとのほんとに……ぼく君が大きくなったら付き合ってあげる

その時にぼく君の気持ちが変わってなければだけど、ね

私の言うことが信じられないって言うなら……ほら、指切りしよ？

あ……今回はちゃんとしてくれるんだね

指切りげんまん、嘘ついたら針千本飲ーます

指切った

はい、これで私が約束を破ったら、針千本飲むことになったよ

私はそんなの絶対嫌だから、約束は絶対破らない

これで私は大きくなったぼく君と付き合うことになったの

どうかな？これなら信用してもらえる？

……ふふっ、よかった

じゃあほら、手をつないで一緒に花火見よ？

ぼく君と私の未来が明るくなりますように、ってね

はあ……また呼び出し、ですか

せつかくぼく君と夏祭りを楽しんだのに……

というかここ、ぼく君の家ですよね？

私はいつでもここに逃げ込めるようにって、ぼく君のお母さんに合鍵をいただいていますけど……どうしてあなたがここにいるんです

田舎であれ、あなたのやってることは不法侵入だと思いますが

……はい？ぼく君のお母さんを口説き落として鍵を奪った、ですか

最低……あなたは自分がどんな酷いことをしているのか、あまり自覚がないみたいですね

これまで村の女性にしてきたことも、きっと何とも思っていないんでしょうねですが……あなたのその傲慢な態度も、いつまで続くのでしょうか

あなたが好き放題やれば、あなたのお父さんの信用も揺らぐ

村長の地位は権力で決まるものではなく、村の人達の意味で決まるものですよ

あなたの言動に不満を感じているのは私だけではありません

この村のほとんどの人が、あなたに対して不満を持っているんです

このままいけば、あなたのお父さんは村長ではなくなります

そしてそうなれば、あなたはもう好き勝手出来なくなるんです

それが理解できたなら、もう少し振る舞いに気をつけた方が……な、何を笑っているんです

な、なんなんです。一体何を考えて……は、はあ？

私以外の女はほぼ全員陥落したって……あなた、何を言っているんです

皆さん、あなたに対して不満を言っていましたよ

いくら立場が悪くなったからって、嘘は……そ、そういうふりをするように仕込んだ？

意味が……意味が、分かりません

そんなことをして何の意味があるんです

……え？最後までお楽しみを残しておきたかった？

お楽しみって何の……わ、私？

村の女の人達が皆墮ちてるなんて知ったら、反抗する気が無くなるだろうから
って……うそ……嘘です、よね

そんなわけ……そんなわけ、ありません

あんな優しくて暖かくて、強い人達が負けるわけが……へ？

皆を解放するチャンスを与える……？

今晚から明日の朝……最後まであなたに屈服しなければ、皆を解放してもらえ

るんですか？

そうすれば、ぼく君のお母さんも解放してもらえますよね

あとからあれはただの口約束だった、なんて言いませんよね

それを誓ってもらえるのでしたら、あなたが言うチャンスとやらに乗ってあげます

……はい、ちゃんと言質、とりましたよ

それで私は、一体何をすればいいのですか？

……え？今なんて言いました？

ただガニ股でフェラしてもらっただけって……すみません、あまり意味が……

ちよ、ちよっと！？何を出しているんですか！

そんな汚いの……早くしまってください！

近くで嗅げって言われても、そんなの無理に決まっています……！

でも、私がやらないと皆が……！

はあ……もう、最低……！

よいしょっ、と……う、すごい匂い……形も大きくて、反り返って……こんなのを、嗅ぐんですかぁ……？

うう……なに、この匂い……頭、くらくらしそう……男の人の、アソコの匂い

•
•
•
•
•
•

はあ、はあ……すんすん、すうーっ、はあーっ……すうー、はあー
すんすん……はああ……すんすんすん……はっ、はっ、うんん……

ふああ……んむうう……すんすん……ぷはああ……あああ……

ふーっ……はぁー……んっ、むうう……

はああ……なんだか、頭がボーっとして……

いったん、休憩を……んぶじゅっ！？

ちよつ、やめ……んぼおおつ！？

んぶつ、んぶじゅつ、じゅぞぞぞつ、じゅぶつ、じゅぶううつ、んぶうううつ！？

じゅぞつ、んぐううつ！ぶぽつ、ぶじゅるるつ、じゅぽつ、んんむううつ！

んっ！ぶぶぶぶぶっ！んぼっ、じゅぶぶぶ……んぶあああっ！

ぷあぁあぁ……はぁーっ、はぁーっ

かはっ、うあああ……あなた、最低……ほんとに、最低……んぶおおっ!?

んぶっ！んぶおっ！んじゅっ、んじゅうううっ！

ぶじゅん、ぶじゅん、ぶじゅん！

んぼっ！んぶおおおっ！んぶうー！じゅぶっ、じゅぞぞっ、ぶぼおっ！？

じゅぽっ、んぶああっ、んもっ、んじゅああ……んぼおおっ!?

んじゅっ……んもおお……んっ、ぶああ……ん、ううん……

んぶううう……ぶじゅうう……ぶああっ!

ひゅー……ひゅー……か、はあ……!

はっ、はっ……んぶああ……あ、ああ……精液、飲ん、じやったあ……!

口の中、精液の匂いで充満してえ……変な、気分になるよお……

うああ……どろどろしたのが、喉の奥流れてく……ん、くう……

だ、出すなら外に出してください……きた、ないい……

い、今さら謝っても遅いです

悪いと思うなら、もうやめて……ひいんっ!?

あ、あの……? 一体何をして……じ、自分だけ気持ちよくなるのは悪いから、

私のことも気持ちよくするって……け、結構です!

そんなの、いらな……あっ!?! あうううっ!

ぱんっ、パンツ引っ張らないでええ!

ちよっとお……布が、アソコに食い込んで……やあああっ!

あっ! あああっ! こっ、こすらないでええっ! うっ! やああんっ!

んっ！あはあっ！あっ！うああっ！あううううう！？

ああっ！んぐっ！んぐああっ！うああっ！

あううっ！あ、はあっ！うっ！ううっ！はあああっ！

と、とめてっ！いったんとめてえっ！

なにか来るっ！来ちゃいますっ！うううんんっ！やだっ！やだあっ！

こんなの、い……んあああああっ！！？

んっ！んんっ！んやあああっ！うんっ！やあああ……！

うあああ………！

潮があ……潮が、出てますう……！

ああ、床に水たまりができて……！

ぼく君のお家、汚しちゃったあ……！

ごめん、ごめんねえ……私のせいで、こんな……！

私をもっと我慢強ければ、こんなことには……ちよっ！？い、痛いです！

そんなに引っ張らないでください！

い、いったいどこに行く気ですか！あまり変なことはやめ……は？

ぼく君の、部屋？

い、今からぼく君の部屋に行くんですか？

そこで……一体、何をするんです

まさかとは思いますが、あの子の部屋で何かしようって言うんじゃないですよ
ね……？

確かに今日はぼく君もお母さんも友達の家泊まりに行くって言ってましたけど、それはこの家で好き勝手していい理由にはなりません

あなたの言うことには逆らえないって分かってますが、でも、ぼく君の部屋は流石に……

はあ……分かりましたよ、行けばいいんですよ、行けば

でも、私があなただの言うことに従うのは今日が最後……私が最後まで耐えきれば、皆を解放してもらいます

それは忘れないでください

……分かってるなら、いいんですけど

……じゃあ……行きましようか、ぼく君の部屋に

あの……人の部屋に上がり込んでジロジロ見るのはいかなものかと

いくら相手が子供だといっても、そいつのは失礼ですよ

今から何をするのか知りませんが、ちゃんと礼節はわきまえて……

え……せ、せつくす、ですか？

せつくすって、あの、結婚する男女が行つあれのこと………ですよ

それを、今からここでするんですか？

あなたと……私が？

分かつてなかったのかって……それは、そうですよ

身体に触られることに関しては、その、一応覚悟してましたけど……せ、せつくすに関しては、流石に……

いくらあなたでも、そこまではしないだろうって思ってた……ちよ、ちよつと、何を笑ってるんです

私の何がそんなにおかしいんですか？

私、なにか変なこと言いました？

まさかここまでお子ちゃまだとは思わなかったって……そ、それ私のことですか！？

私はお子ちゃまなんかじゃありません！

馬鹿にしないでくださ……ひっ！？

ま、またそんな汚いのを突き出して……ていうか、さ、さっきよりも大きくなってる……？

ど、どうして……？

あの……そ、それを私の中に挿れる気なんですか？

そんなの、私の中に入るわけないと思いますけど……

そ、それと、ゴムは……ゴムは、ちゃんとしてもらえるんですよね？

ねえ……あの……どうして、何も言ってくれないんですか？

そういうことをする時はゴムをするって、常識で……ちょ、ちょっと？

近づかないで……こっちに来ないでくださ……はああああんっ！！？

おごっ……か、はっ……！あがあっ……おお〃おお〃……！

ちよつと、ま……がはあっ……お、ぐああああ……！んぐううう……！

お、おお……息が、できな、い……！なに、これえ……！

ナ力きつくて、お腹全部圧迫されて、るう……！

おあゝあゝ……ぐる、しい……！はやく……はやく抜いて……！

い、いったん休憩を……そ、そうです……

ゆっくり、引き抜いて……そのまま……おごああああっ！！？

あゝっーあゝあゝっー？がはっ……うゝあああああ……！

うっ……！お、ごおお……！あがあああっ……！

ふーっ、ふーっ……！

い、いもので……こし、腰抜けてえ……！力が、入らない……！

なんで、なんでこんなことするんですかあ……！

苦しいって言ってるのに……息できないって言ってるのに……

人が嫌がることは、しちゃだめなんですよお

さつきからあなたのが私の中をぐちゃぐちゃにして、全部圧し潰してるんです
それがどんなに苦しいか、あなたには分かりませんよね……？

あなたも大人なんですから、人の苦しみを理解してください……あおお、おん
っ！！？

え、え……？あの、私の話聞いてましたあ……？

だ、だから、やめてって……あ、んっ！！？おごっ！あうっ！う、あああっ！

ちよ、やだ、やめ、あ、んっ♡あんっ♡あがっ♡う、んんんっ♡♡

あ、っ♡おう、う、っ♡ああっ♡はあああっ♡んんっ♡んふうううっ♡

き、きもちよくないっ♡こ、こんなの、全然きもちよくないですう♡

ただ苦しいだ、け……お、あ、ああああんっ♡♡

ナカ、削れてっ♡ごりごり削れてますうっ♡やだっ、やだああっ♡

う、っ♡あはああんっ♡う、あ、ああああっ♡おう、っ♡あがあああっ♡

感じてませんっ♡私、いやらしい声出してませんっ♡

だしてませんからあっ♡♡

うゝあゝあああゝゝゝっ♡♡あゝ頭の中びりびりしてえっ♡

勝手に腰が浮くっ♡浮いちゃいますっ♡

やあゝあゝあゝっ♡♡こゝ、腰掴むのやめてくださっ♡

あゝっっ♡♡あがああっ♡おびっ♡おびっ♡おびっ♡うゝうゝんっ♡

叩きつけるのだめっ♡ほんとにだめだっ♡……♡♡

あゝあゝゝゝゝっ♡♡あゝゝゝゝっ♡♡おびおっ♡あがああっ♡♡

もうだめっ♡♡もうだめですっ♡♡

なにかでるっ♡♡なにかでちやいますっ♡♡

がっゝゝゝゝっ♡♡あがあああっ♡♡にっゝゝゝ腰離してええっ♡

とめてゝゝとめてえ♡♡ほんとにでるっ♡♡あゝゝゝゝ♡

やだゝやだやだゝほんとにやだあっ♡♡

でるでるでるでるでるでるでる……はあゝあゝあゝあゝゝゝ♡♡♡♡♡

うゝっっ♡♡うゝうゝゝゝあゝあゝゝゝ♡♡

かはっ……あはあ……ーっゝゝっぞでっ♡……っ

私、こんな人の前でお漏らししちゃった、の……？

ありえ、ない……それに、ぼく君の部屋、汚しちゃった……

こんな、こんなのお……え？ま、負けを認めるか、ですか？

それは……それは、ありえません

いくら身体を好き勝手されても、私の心が屈さない限り……それは、負けではないです……！

どんな屈辱を受けたって、私は……私は皆の為に、戦います

あ、あなたにどんなことをされたって、私は……！

は、はいっじゃあ今から、朝までずっと中出しし続ける？

子宮に塗りたくって孕ませるって……な、何を馬鹿なことを言ってるんです

そんなこと、できるわけが……あゝんっっ！！？

へ……？いま、まさか、中に出しました……？

え……うそ……ですよ……？

私、そんなの認めてませ……んっっっ！！？

う、うそ、うそっうそおおっ♡♡

あゝあゝっ♡♡ちょ、ちょっと待つ……がはああっ……♡

お、重い……プレス、プレスやめて……あがあああっ♡

あ、あの、もうちょっと間を空けてから……あゝんんっ♡おげっ♡がっ♡

ちよ、待っ……べっっっっ♡♡

おっ♡まっでっ♡とめでええっ♡とめでくださいっ♡

あゝあゝあゝあゝっ♡♡な、なかで精液かき混ぜられていますっ♡♡

ずっと、ずっと変な音してるっ♡♡やあゝあゝあゝんっ♡♡がっ♡

んひっ♡あがぁっ♡がはっ……♡おっ♡あぐっんっ♡♡

あそこから……ずっとぐちゃぐちゃ変な音出てますっっ♡♡

ひあゝあゝあゝっ♡♡せーえき塗り込むのやめてええっ♡♡

うっっ、うっっ、うっっ♡♡んっ♡♡んっ♡♡

んっ♡んっっ♡っ♡っ♡っ♡っ♡んっ♡んっ♡んっ♡んっ♡んっ♡

おっっ、おっっっ、っ、んっふっっ♡♡おっっ、んっっっ♡♡

あゝゝゝゝ♡♡あゝっ♡♡あゝっ♡♡あゝあゝあゝあゝっ♡♡

汚い声出すのもうやだぁっ♡♡

こんな声出してたら、ぼく君に嫌われちゃっっ♡♡

それにもう何回もやって……んべっっっ♡♡

イっだぁっ、またイきましたぁっ♡♡もっとてもてくださいっ♡♡

しますっ♡降参しますからぁっ♡

だからもっどまっ……あゝあゝあゝあゝっ♡♡早くしないでええ♡♡

さっきからずっとせーえき溢れてるのにっ♡♡

これ以上注ぎこまないでっ♡♡ほんとにつ、ほんとに妊娠しちゃうっ♡♡

も、もういぐうっ♡♡ほんとにいき死んじやいますっ♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡

あゝあゝあゝ
~~~~~♡♡♡♡♡  
もういった♡もういったからとめてええ♡♡

もういじめないでええ♡♡♡♡

またいくっ♡♡いきますからあっ♡♡

あ  
あ  
あ  
あ  
あ  
あ  
あ  
あ  
つ♡  
あ  
う  
つ♡  
う  
つ♡

あゝ  
~~~~~  
っ!?!もうむり、
むりですっ
♡♡

イ……ぐあああああゝゝゝ♡♡♡♡♡♡♡

がっ……んおおおっ♡♡が、はあ……♡♡おっ、おああ……♡♡

おっ♡♡うっ♡♡あ……♡♡おづっ、がああ……♡♡

ひ
ゆ
—
…
…
ひ
ゆ
—
…
…
♡

いき、
できな……かはっ……♡

もう、無理……こんなの無理い……♡

せーえき、ずっとぐぼぐぼ溢れて、る……♡♡

ふーっ、ふーっ……ぼく、君……ごめん……私、約束守れない、かも……♡♡

あーっ、ぼく君だっ

こんにちは、今日もどこかにおでかけ？

へー、今日は皆とプールに行くんだー！

うわー、いいなあ

こんな暑い日に冷たいプールに入ったら、きっと気持ちいいだろうなあ

私泳げないから海とかは苦手なんだけど、プールだったら大丈夫かなって思ってるんだ

いざとなったらぼく君が助けてくれるだろうしね

……ん？私？あはは、ごめんね

今日は私疲れてるから、プールには行けないんだ

誘ってくれてありがとう、今度は一緒に行こうね

それじゃあ楽しんできて……え？なあに、ぼく君

今なにか言った？よく聞こえなかったんだけど……って、約束？

約束のことちゃんと覚えてるかって？

約束……約、束……

……あ、ああ！あの約束のことね

うんうん、おちゃんと覚えてるよ

ぼく君が大きくなったら私と付き合うつて話だったよね

うん、うん……覚えてる……覚えてる、よ

確か、ぼく君におもちゃのリングをもらったもんね

ちゃんと持ち歩いてるよ、ほら

あ、えっと、今は、その……あのお兄さんの、精液たっぷりコンドームを引かける用に使ってる、けど……

あ、ご、誤解しないで

これはあの人に命令されてやったことで、私が望んだことじゃないの

これは大事なものだからって最後まで抵抗したんだけど、あのお兄さんに口答えできなくなるまでいじめられて……勝手にこうされてたの

この匂いを嗅いで、俺の匂いを覚えろつて言われてて……こうやって、毎日この臭いを嗅いでるの

すう……すんすん……すんすんすん……はあああ……♡♡

ほんとに臭くてえ……でも、なんだか病みつきになっちゃう匂いなんだ

わ、私が望んでやってるわけじゃないんだよ？

ただ、命令されたから……仕方なく、こうしてるだけなの

ほんとに嫌なんだけど、仕方なく……ね

だ、だから、ぼく君は心配しないで

私はなーんにも変わってないから

いつも通りの、ぼく君だけのお姉さんだから

だから……ね？

これからもずっと、お姉さんと仲良くしてね？ふふ……